

ビジネス EXPO の 新型コロナウイルス感染症対策



第34回ビジネス EXPO は、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い、開催をいたします。上半期、展示会の出展が叶わなかった企業・機関の皆さまの大切な商談の場・製品紹介の場となるよう、開催まで準備を進めて参ります。出展のお申込をお待ちしております！

北海道 スタイル 展示会

- 来場者・出展者への検温確認を徹底
- マスク着用、アルコール消毒の依頼
- 万が一に備えて、追跡調査を可能に
- フェイスシールドで飛沫感染を防止



- ウィズコロナ関連ブースを新設し、
新しい生活スタイル提案出展企業を大募集！
(テレワーク、WEB 会議、働き方改革システム etc.)
- 新型コロナウイルス感染症に負けない、自慢の製品を募集！
(健康・医療分野製品、コロナ対策機器 etc.)

ウィズコロナ 新しいビジネスの ご提案

WEB を活用した B to B イベント

WEB を活用することで、商談の場が全国に！

- ビジネス EXPO ホームページ上に出品者紹介ページを開設
- オンライン商談予約、動画での製品紹介機能追加を検討中
- 一部ビジネスセミナーを WEB にてリアルタイム配信（検討中）

※ 開催については、引き続き状況を注視しながら、慎重に判断して参ります。万が一、中止が決定した場合や、開催方法の変更がある場合は、速やかにホームページ等で状況をお知らせいたします。

なお、第34回ビジネス EXPO 出展料に関しては、本イベントの準備・開催のために主催者に生じた費用を除いて、残金があれば返金することといたします。

第 34 回北海道 技術・ビジネス交流会（ビジネス EXPO） 出展お申込の際のご注意点

第 34 回北海道 技術・ビジネス交流会（ビジネス EXPO）につきましては、これまで開催についての検討を慎重に行ってまいりましたが、北海道経済を支えるすべての企業・機関のビジネスチャンスの一助となるべく、開催を決定し、この度 7 月 1 日より出展募集を開始いたしました。出展企業の皆さま、関係機関の皆さまと力を合わせ、オール北海道でイベントの成功を目指して参りたいと存じます。

今後は、一般社団法人日本展示会協会の「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」、北海道発表の「新北海道スタイル」及び札幌市の方針に沿ったイベント開催に向けて準備を進めてまいります。出展者の皆様につきましては、会期前後、及び会期中において、以下の対応にご協力頂きたく存じますので、是非ともご一読のほど、宜しくお願い致します。

なお、対応内容につきましては、今後の感染拡大状況等により、内容の追加や変更が生じる場合がございます。最新情報につきましては、公式 HP にてご案内致します。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 搬入出や出展時の対応について

- ① 屋内外問わず、以下の該当者の入場制限を実施します。
 - ・風邪の症状、37.5℃以上の発熱、倦怠感や呼吸困難症状（息苦しさ）がある方
 - ・主催者による検温、体調検査時に入場制限要項に該当する方
（過去 14 日以内に入国制限地域等への渡航や、当該在住者との濃厚接触がある方等）
- ② 会場入場時等については、会場入り口や各所設置の手指消毒液による手指の消毒と手洗いを励行願います。
- ③ 搬入出時、及び会期中の対応については、マスク着用を必須とします。また、対話や商談を主としておこなう方については、フェイスシールドの着用をお願いいたします。
- ④ 出展ブース内に商談テーブル等を設置する場合は、アクリル遮蔽板、ビニールカーテン等のウイルス飛沫防止対策を必須とします。
- ⑤ マスク等のウイルス飛沫感染防止のための備品については、使用後はビニール袋等で密閉保管し、各自お持ち帰り下さい。
- ⑥ 来場者が触れる製品等については、適宜消毒をおこなって下さい。
- ⑦ 会期中に接触された来場者や、出展者様が手配された装飾、工事等の外注作業者の名簿は、感染発生時の追跡調査に資するため、最低 1 ヶ月以上保管願います。
- ⑧ その他必要に応じ、保健所等による聞き取り調査にご協力頂きます。
- ⑨ 今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況や対応状況により、ご協力内容の追加、削除、変更が生じる場合がございますので、ご理解とご協力をお願い致します。

2. ビジネス EXPO 実行委員会事務局スタッフの対応について

開催にあたって、主催者はイベント会場であるアクセスサッポロと協力し、以下の対応を行います。

- ① スタッフ（事務局、会場運営スタッフ、会場施工・装飾関連施工会社 等）の体温測定と記録、手洗い、手指消毒、健康チェックを徹底し、発熱など入場制限事項に該当する者の出勤を停止します。
- ② 展示会場入口にサーモグラフィー又は非接触体温計を設置し、来場者等入場者の検温を行います。また、来場者受付では来場者の健康状況を口頭確認するほか、必要に応じて非接触体温計による検温を実施します。
- ③ 会場入口、受付、休憩スペース、セミナー会場等に消毒液を設置し、会場内手すりやドアノブの消毒を会場スタッフによる定期的な消毒措置を実施します。
- ④ 受付、休憩スペース等には、飛沫防止措置を講じるほか、待機行列は一定以上の離隔距離が確保されるよう床面表示とスタッフによる誘導を行います。
- ⑤ 来場者にはマスク着用の上、手洗い、手指消毒を励行いただくよう会場内ポスターや会場内放送による注意喚起を行います。
- ⑥ 感染リスクのある交流イベント（交流レセプション、ビジネスセミナー）は、開催時期の感染拡大状況次第ですが自粛、または一部内容を変更する場合があります。
- ⑦ 会場内の通路幅は感染拡大対策のため、一定以上の幅を確保します。
- ⑧ 会場内換気のため、会場内空調を行うほか、搬入口シャッターの一部開放を行います。
- ⑨ 感染が疑われるものが発生した場合、施設が定める感染疑い時の対応マニュアルに基づき対応します。
- ⑩ 出展者、来場者を含む全ての展示会関係者（事務局、支援業者等を含む）の日別来場リストを作成、保管し、感染拡大防止に関連して公的機関等から情報提供依頼があった場合には提供を行います。